

2025年日本国際博覧会 会場施設・設備等のリユース・リサイクル提案募集 実施要領

1 概要

(1) 名称

2025年日本国際博覧会 会場施設・設備等のリユース・リサイクル提案募集

(2) 提案募集の趣旨

2025年日本国際博覧会（以下「大阪・関西万博」という。）が、「いのち輝く未来社会のデザイン（Designing Future Society for Our Lives）」をテーマに、「未来社会の実験場（People's Living Lab）」をコンセプトとして、2025年4月から10月にかけて開催されます。

この大阪・関西万博は、多くの人々が参加し、新しいアイデアを全ての参加者が共有することで、国連が掲げる「持続可能な開発目標（SDGs）」の達成を後押しする機会となります。さらに、大阪・関西万博がきっかけとなり、参加者の会期後の行動変容に繋げていくことで、その理念・成果をレガシーとして後世に継承していくことも本万博の開催意義の一つです。

大阪・関西万博の取り組みを一過性のイベントで終わらせることなく、後世に引き継ぐレガシーとして残していけるよう、また持続可能な資源利用の実現のために、特に公益社団法人2025年日本国際博覧会協会が仮設整備する会場施設・設備等について、大阪・関西万博閉会後もリユース・リサイクル等により有効活用いただく可能性を検討しているところです。

大阪・関西万博閉会後の会場施設・設備等の有効活用について、民間事業者や公的団体等から幅広く提案を募集し、今後の検討に活用してまいります。

2 大阪・関西万博会場予定地の概要

- ・所在地：大阪市此花区夢洲内（会場配置計画図参照）
- ・面積：約155ha



〈会場配置計画図〉

3 大阪・関西万博閉会後に有効活用をめざす会場施設・設備等の概要

(1) 対象物

別紙のとおり

なお、別紙に記載のない施設・設備等でも提案いただくこともできます。

※現時点での想定であり、今後の検討により変更となる可能性があります。

※6 (4) のヒアリング対象者へ、提案内容に応じて追加資料を提示することがあります。その場合は、秘密保持についての誓約書を提出していただきます。

(2) 引継ぎ時期

2025年11月以降(予定)

※現時点での想定であり、今後、変更となる可能性があります。

4 提案募集の対象者

提案募集の対象者は、次のとおりとします。

- ・大阪・関西万博の会場施設・設備等を、閉会後にリユース・リサイクル等により有効活用する意向のある法人又は法人グループ、公的機関、自治体

5 求める提案内容

本実施要領及び2025年日本国際博覧会基本計画の趣旨を踏まえ、次のとおり幅広い提案を求めます。

- ・市場汎用性があるものや万博レガシーとして希少性があるもの等、リユース・リサイクル等により有効活用したい会場施設・設備等の名称・数量、移設先、利用方法などをご提案ください。また、施設整備に用いられた部材、設備解体後の部品など、部分的にリユース・リサイクル等により有効活用することも提案いただけます。
- ・有効活用したい会場施設・設備等の引継ぎについて、希望する条件や配慮事項等をご提案ください。

(例) パビリオン等で使用された木材を板材として再活用、2025年度に引渡し、数量・引き渡し方法は応相談、市場価格から加工費、輸送費等を差し引いた価額での協会からの売却を希望 など

【提案に当たっての留意事項】

- ・会場施設・設備等の引継ぎ・引渡しにあたり必要となる改修・解体や移設・輸送、保管等の費用は、原則、引継ぎ・引渡しを受ける者が負担するものとします。
- ・本提案募集で提案いただいた内容は会場施設・設備等の設計・施工、リユース・リサイクル検討の参考としますが、必ずしも反映されるものではないことに留意ください。
- ・本提案募集で提案いただいた内容は、会場施設・設備等のリユース・リサイクルを推進するため、大阪府・大阪市に情報提供します。
- ・本提案募集への提案実績が、会場整備への参画にあたって優位性をもつものではありません。また、本調査で提案をいただいた内容について、提案者に履行の義務はありません。

ません。

- ・万博施設撤去工事期間（2026年度末まで）に、引継ぎ・引渡しを受ける必要があります。
- ・引継ぎ・引渡しの移設・輸送にあたっては、万博会場の撤去工事や、その他周辺工事との工程調整、関係者との調整を引き継ぎ・引渡しを受ける者に実施いただく必要があります。
- ・グリーンワールド（夢洲1区の廃棄物最終処分場）内の会場施設・設備の引継ぎ・引渡しにあたっては、大阪市及び大阪広域環境施設組合の指示に従う必要があります。

6 スケジュール

日 程	内 容
2021年 12月 24日	実施要領の公表
2022年 1月 14日	質問受付の締切
2022年 1月 24日頃	質問に対する回答の通知
2022年 1月 24日～2月 4日	提案書の受付
2022年 2月 7日～（予定）	提案者との対話の実施 ※必要に応じ
2022年 2月頃（予定）	提案募集結果概要の公表

（1）質問の受付

提案募集に関する質問は「質問票（様式1）」に記入の上、2022年1月14日（金曜日）17時までに「7 連絡先」へメール（件名を「リユース・リサイクル提案募集に関する質問：提案者名」としてください。）により提出してください。

（2）質問に対する回答の通知

受け付けた質問に対する回答を、2022年1月24日（月曜日）頃に、質問者に通知します。

なお、リユース・リサイクル提案募集に関係のない質問に対しては回答しません。

（3）提案書の受付

提案は、「提案書（様式2）」に記入の上、2022年1月24日（月曜日）から2月4日（金曜日）17時までに「7 連絡先」へメール（件名を「リユース・リサイクル提案：提案者名」としてください。）により送信してください。

なお、送信いただいたメールアドレスあてに受信確認のメールを返信させていただきます。送信後2営業日までに返信のない場合は電話連絡をお願いします。

（4）提案者との対話の実施

必要に応じて、提案内容に基づいて、2022年2月7日（月曜日）から対話方式によるヒアリング（対話）を行う場合があります。ヒアリング対象者には、個別に連絡し日程調整の上、リアルまたはオンライン形式でヒアリングを実施させていただきます。

【ヒアリング実施にあたっての留意事項】

- ・ヒアリングに要する費用の弁償及び報酬の提供はありません。
- ・ヒアリングは、提案者のアイデア及びノウハウの保護のため、個別に、非公開で行います。
- ・ヒアリングに参加いただく人数は1グループ4名までとします。
- ・ヒアリングの所要時間は1グループ60分以内を目安とします。なお、必要に応じて複数回行うことがあります。

(5) 提案募集結果概要の公表

提案者名は公表しません。提案募集結果については、提案者の名称やアイデア及びノウハウの保護に配慮した上で、概要をとりまとめ、協会ホームページにて公表します。なお、公表時期については2022年2月頃を予定しています。

7 連絡先

担当：公益社団法人2025年日本国際博覧会協会 整備局整備部整備計画課

住所：郵便番号 559-0034

大阪市住之江区南港北1丁目14-16（大阪府咲洲庁舎43階）

電話：06-6625-8674

メールアドレス：seibi@expo2025.or.jp

8 参考資料

- ・2025年日本国際博覧会基本計画

<URL>

[基本計画 - 公益社団法人2025年日本国際博覧会協会 \(expo2025.or.jp\)](http://expo2025.or.jp)